

小学校再編住民説明会の概要

日 時 令和2年11月7日(土) 午後7時00分～午後9時30分
場 所 師崎中学校 体育館
参加者 42名(うち保護者16名)

1. 住民説明会での主な意見

○進め方について

- ・南知多町の歴史はない。あるのは、大井の歴史と師崎の歴史と片名の歴史しかない。地区の声を尊重しながらとあるが、今回の資料を見ると、すでに決まっているような印象を受ける。
- ・現場で働いてみえた先生にご意見等を伺うと、10対1とか、小学生での低学年で人数の偏りがあってもそれは十分教育できると聞いている。もう一つ、歳の小さい子どもが、集まれば、集まって楽しいこともあればすぐに仲良くなれる。これは保育園にしても小学校低学年にしてもそういう状況が見られる。令和4年のこの統合は早すぎるし、もっと地域で住民のみなさんと議論していく必要があると思っている。それともう一つ小規模校の魅力を大いに発揮していただきたい。子どもたちが健全に育っている。今、各地で不登校の人たちが、この南知多で子どもを育てたいとして、引っ越しをしてくる。そういうような施策もこれまでとれてきたのか、そういうことも反省の上で議論をしていかないといけない。
- ・小学校の統廃合については、まだ住民説明は不十分で理解されていないと思う。今一度再検討をお願いしたい。特に大井の住民はまだまだそういったことを知る人が少ない。そういった意味でも説明会を続けていただきたい。このままでは141年間の伝統ある大井小学校が廃校になってしまう。悲しみに暮れる地元住民の気持ちを尊重していただきたい。
- ・大井小と師崎小を比較すると、どちらが本当に危険なのかもっと考える余地があると思う。児童数は、令和3年から令和8年まですべて大井小学校の方が多い。それが、小さい学校に吸収合併される、その気持ちは大井の区民、住民にとって大変屈辱であり耐え難い。そういったことを考えてもう少し待って、議論をしていただいて、大井の住民も師崎の方も納得のいく場所に統合校を設置していただきたい。この大井小は廃校は免れないと思うが、納得のいくような状況にしていきたい。
- ・子どもたちの学びの条件と言うことで言えば、先生の数と言う大きな問題があると思う。今、大井小学校も師崎小学校も現場で教育をする担任の先生が10人ずつだと思う。今度統合すると、基本的に言えば各クラス、学年1人だと思われ、支援学級も入れて、確か10人くらいと言うことなので、子どもたちにとっては先生が受け持っている数が一気に増えるわけである。そういう面では先生の数が増えてしまう。そういった問題も提示すべき。
- ・地域の大人の方が集って話し合っ決めていくことも大切だと思うが、今後、中学校の再編については是非、子ども達の意見を学校で聞いてあげて欲しいなと思った。学校で例えばアンケートをしたり、学活等道德等の授業がそのためにあると思う。

○もう少し期間をかけて検討を

- ・一般の学級では14人以下、1年生の場合で7人以下の学級で複式学級になる。しかし、愛知県では、複式学級を開設するためには、連年度複式にならないければ、加配用の先生をもってきて複式を回避することが出来る。だから、令和5年度は確実に複式学級は回避できる。唯一複式になってくるのは令和7年。だからこれまで大井小学校はあっていい。
- ・子どもたちは直ぐになれると思う。だから保育所が大井に来るから、小学校は師崎というのは違和感がある。3人の学年を心配されていたが、もしかしたら、何かの都合で、転校してくる子もいるかもしれない。中学校の再編統合が進まないから、師中の統合先はありえない、師小しか選択肢がない。だったら、小学校もその後でいいのではと思う。もちろん、早くしてほしいという親御さんの気持ちも分かるが、だったら何もしなくてもと思う。
- ・大井小学校がなくなれば大井は終わりだというような見方をする住民の方もいる。元々いる人の意見も大切だし父兄の意見も大切。でも学校はやっぱり地域の人達に今まで守られてきたという側面がある

○師崎小への統合に反対

- ・心配なのは震災があった時。もし震災があった時に小学校が師崎になったら避難場所が遠い保護者はどうやって師崎まで迎えに行ったらいいのか。保育園は大井で小学校は師崎で保育園にも小学校にも子どもがいる保護者も避難場所が離れているのはお互い不安だと思うので、子どもを師崎に通わせるのは反対

○師崎中学校への統合

- ・歩いて学校に行けば地域の方々と話したり、地域の様子も分かたりする。そういうことで郷土に誇りをもつきっかけになると思う。師崎中学校を統合校とし、子どもたちが歩いて地域の様子を見て、地域に学んで地域の人たちに育てられる、そういった環境にしていきたいと思う。
- ・大井に小学校も中学校もなくなれば、10年後20年後に残ってくれる若い人があるのか、とても不安なところ。だからせめて師崎の人も大井の人も通った記憶がある師崎中学校で、できれば小中一貫校で中学生が小学生の面倒を見たりとか、合同で行事したりとかしてほしい。
- ・一番は歩いて学校に通って欲しいという希望がある。風景を見ながら地域の人に「大きくなったね。」と世話をやかれながら通って欲しいと思う。統合するなら中学がいいだろうと思うが、今のままだととても中学校がまとまるとは思えない。そうすると結局は諦めたままずっと大井の子は師崎に通うことになってしまう。大井の子は師崎中学校を小中一貫にさえしてくれれば、中学生の子が小学生の子を連れて歩けると思う。小中ともバス通学なら大井の子の体力はどうなってしまうんだろう。

○大井小学校への統合

- ・保育所との連携という意味では、大井小に統合してもおかしくない。保育園は大井小の位置にあるのだから本当に関係性を密にするならば、大井小にあった方が良く思う。

○その他

- ・地域のことをそんなに大事にするなら、師崎小中学校、内海小中学校、豊浜小中学校の3小中学校にしたらどうか。
- ・保護者の意見を聞いたときに、早く進めてくれと言うことで合併を進めていくということだが、場所をどこで統合するかということも聞かれたのか。
- ・大井小学校もあと1年は子どもたちがいるわけなので、本当に悪いのなら、すぐに補修をしていただきたいと思う。大井小の子どもたちの命を守るためにはそれが第一だと思う。
- ・もう1回調査をしていただきたいと思う。専門業者でも間違えることはある。ひょっとしたら、昭和の時代なので、建築するときに欠陥工事があった場合も考えられる。そういうことも疑うべきで、ぜひ再調査をしていただきたい。
- ・大井小学校のコンクリートの強度が問題になっている。現在子ども達は大井小で学んでいる。どれぐらいの強度で、耐えられないほどのことなのか。明日にでも出て行かなければならないのか、いやまだ10年くらいは使えるような状態なのかその辺がまだ十分に住民の方は分かってないと思う。コンクリートの強度はどうしようもないことだと思うが、それが本当に正しい調査なのか。

(10月8日 中学校説明会より小学校統合についての意見を転記)

○もう少し期間をかけて検討を

- ・今のままだと、大井小も師崎中もなくなる。そんなところに誰が住むかと考える。10年、20年後、高齢の人は亡くなってしまふ。若い人はいなくなる。そんな朽ち果てたところの文化や歴史を誰がどうやって伝えるのか、どうやって学ぶのか。とてもこの説明には納得できない。地区は昔から分かれていて、ずっとそれで育まれた歴史がある。大井は師崎の一部ではないし、師崎も大井の一部ではない。歴史が違う。だから、師崎地区で一校残すという考えをされて、「師崎小学校」となっても大井の人間としては納得できない部分がとても大きい。中学校を先送りするのであれば、小学校も先送りしていただきたいと強く言いたい。
- ・この計画だと、大井の小学校が師崎小学校に吸収されてしまう。この計画がもし令和4年に中学校が統合すれば、師崎中学校が空いて、二つの区が納得できる、そういった場所に行けた。しかしそれがなくなった。最初から、令和4年4月に決めたのなら、町の方でもっとしっかり研究をして、豊浜中なら豊浜中、内海中なら内海中と、はっきりと決定していただきたいかった。もしそれができないならば、新しい場所に、住民の皆様が納得できる、そういった場所に作っていただきたい。それで、この案を欠陥の基本計画だと思う。この師崎、大井の小学校の統廃合は、いったん中止していただきたいと思う。
- ・統合しなくても小規模校で実際運営ができていう選択肢もあるということも調査の中で挙げて住民に示してほしい。
- ・この資料が本当に信憑性があるのか、とても作為的なものを感じる。学校を統合すれば人数が集まり一時的には多くなる。でも一時的に多くなったところでそれが持続するかどうかは、豊浜小学校・内海小学校の例を見ても分かると思う、一時的なことで根本的な解決には何もならないような気がする。本当に大事なのは若い世代が住みやすい世界というか若い人達が来たいと思う町を作っていただくことが財源の確保にもつながる。子育て世代が増えれば子どもが増える、活気ができる、いいことがたくさんある。でも合併してしまうと、もしも自分が本当に嫌だと思ったら合併するんだったら引っ越そう、安易に考えてしまう親世代が多いと思う。それによって少子化が進み学校が少なくなり、財源も少なくなり悪循環に拍車をかける。そういうふうな考え

られて仕方ない。南知多町の良いところ、少子化の良いところ、自然が多いところ、良いところを活かして若者世代を増やす対策の方を考えていただきたい。学校を統合することに関して統合すればいいと安易に進めていただくのは断固として反対したい。町として本当に若者たちが住みやすい、いい町を、大好きな南知多町を守ることを考えてもらえないだろうか。なのでこの合併について統合についてはもう少しゆっくり時間を掛けて考えていただきたい。

○師崎中学校への統合

- ・どうしても大井小学校を師崎小学校へ統合してもらいたくない。というのは両地域の人が納得できる場所があるので、そこにしてもらいたい。大井小学校の有終の美を飾り、地域の人が喜んで送り出せるような新しい学校ができてから統合していただきたいと思う。だから私は断固この計画は反対。

○小中の一貫校

- ・中学校は、先送りしたところで絶対にまとまらないと思う。統合は必要ないと思っている。そんなに統合したいのであれば、地域をそんなに大切すると言うのなら、地域で、縦でまとまった方が良くと思う。小中学校の一貫教育を、名古屋市でも瀬戸市でもしているのに、なぜ南知多町で考えられないのか。できないことばかり考えて、なんとかできるようにという姿勢が見られないと思っている。

○その他

- ・大井小学校の親から、師崎小学校に行くということは聞いてないという意見がたくさん出ている。師崎中学校になるのではないかとと思っている親に対して納得いくような説明もしてないと思う。実際に親にはどういう報告をしたのか。
- ・令和4年に大井、師崎の小学生が統合し、中学校は令和5年に統合した場合、統合を2回経験する子どもがいるということか。
- ・もし小学校の統合が進まなかった場合、中学校が先に統合という可能性もあるか。

2 アンケート（自由記述）の主な意見

○進め方について

- ・詳しい説明を。PTAを集め会を開いた方が良い。
- ・直接保護者の意見がなく、統合先の考えを聞くことができなく、少し残念であった。やはり親を中心に発言を求めて、方向性の参考にした方がよかったのでは。ただ最後に2人ほど親の意見は聞けたが。
- ・住民の意見を繰り返し聞いていただいております感謝
- ・どのような結果になるか分からないが、親、住民、そして代表の方々との話し合いで地域の方々の意識も前向きになってくると思う。その積み重ねで町全体も変わってくると思う。
- ・全国的に小規模校の良さを含めて議論すべし。令和4年は早すぎる。もっと議論を。
- ・教育は将来への先行投資、しっかりした方向性を議論すべし。財源問題を縦に縮小では情けない。地域が偏って、子どもの安心・安全が問題。遠くなればなるほど心配になる。
- ・今日の説明会は、計画ありきで進められていた感が大きい。どこかの時点での選択・決断は必要だが、もっともっと保護者や地域の住民の声を聞いて、未来に「よかった」と言い残せるような形にしていきたいと思う。

○もう少し期間をかけて検討を

- ・大井の住民にとっては、小学校は地域の中心的存在であり、小学生にとっては地域の歴史や人々を知り、身近に感じる大切な場所なので大井小を残して欲しい。統合しても少子化は解決できず、長期的に見ると若者や子育て世代の人間が減る。少子化対策、若い世代が住みやすい町づくりについてももう一度しっかりと考えてもらいたい。調査結果から大井小から師崎小へは仕方ないことと想っていたが、意図的に師崎小へと向けての計画と調査結果も操作されているのではないかと、今日の話聞いていて、とても不安な気持ちになった。小学校統合についても中学校統合同様、もう少しじっくりと考え直していただきたい。大井小・師崎小を残したままで合同授業や交流授業などを進める方法もあるのではないかと思う。
- ・令和4年はちょっと早いと思う。
- ・大井小と師崎小の統合はやむを得ないとして、時期と小学校の場所には問題が残ると思う。まず場所だが、保護者説明会では「師小」とはっきり明示されなかったこと。時期のR4年、4月の理由の大きいところが男女比と言うところ。まだ、説明、熟考が必要だと思う。

○小中1校に

- ・大井小が使えなくなるまで、統合は保留にして、将来、小中一貫校を作ってはどうか。
- ・学校は地域のために必要かもしれない。でも、やはり、子どもファースト、子どもの未来を最優先でよいと思う。ご高齢の方よりも保護者の意見を優先してよいと思う。小学校の統合と中学校の統合は別の話として資料も分けてはどうか。その方がもめないうと思う。対町、対教育委員会ではなく、住民内で意見をまとめるとよいと思う。自分の住んでいる地域が生き残っても町がつぶれては意味がない。町に協力することも必要ではと思う。中学校を新設できるなら、小学校もそこに含めてはどうか。
- ・小中一貫校としての地区別（内海小中、豊浜小中、師崎小中）を希望する。2000年以上、集落としてDNAを受けついできたので、南知多の歴史はない。笹島や瀬戸市の小中一貫校を見学してきたらどうか。小中一貫したくないがための言い訳に聞こえる。スクールバスで通って欲しくない。体力向上を目指しているとしながら歩く機会が減ることは避けたい。師崎中で統合すれば大井は歩ける。片名の子は歩いてくるだけ。小中一貫校にすれば中学生と通うこともできるはず。親と一緒に歩いてみて危険な場所を調査するのも良いと思う。統合しなくていい。小中一貫校で、校歌は1番大井小、2番師崎小とせよ。

○統合賛成

- ・統合することには賛成だが、改修工事にかかる費用の見積もりがいまだに出していないのが疑問である。全てにおいて統合が決定しだい、その他の細かいことを決めていく、予定しているでは、保護者に対して説得力がない。統合後、その学校に通うのは子どもたちなのだから、子どもたちの意見を聞いて毎日不便、苦痛なく登下校ができるようにしてほしい。
- ・大井の心情も分かるが、子どもたちの交通安全を第一に考えて、未来の子どもたちのために楽しく学校生活ができるようにしてほしい。令和4年でお願いします。OBの意見は第二でお願いします。再編の話は今に始まったわけではなく、伸ばしに伸ばして今年になったわけなので、この先伸ばしたところで一緒のことの繰り返しになるので早くしてほしい。

○師崎小への統合に賛成

- ・男女比は保育園児には関係ないと言っている方がいたが、大井小5歳児の親からしてみれば、大いに関係ある。女の子は3人しかいないが、保育園児にも人間関係はちゃんとある。保護者からしてみれば、すぐに統合してほしい。小学校になって友達と離れても小さい子だから平気だろうという考えは違うと思う。私は大井保育園、小学校、師崎中学校に通っていた。もちろん母校がなくなるのは悲しいが、自分の子どもを第一に考えると早く統合してほしい。今日話を聞いていると地域の人たちは統合しなくていいとか、自分たちのことばかりで同じ地域の人間として残念。教育委員会の方たちの方が、保護者の意見を聞いてくれていると思う。師崎小に行くのには賛成。統合はまだ早い、伸ばした方がいいと言っているが、伸ばしたところで変わらないと思う。保護者としては早くしてほしい。強く思う。
- ・今後、師崎中学校の活用が可能になった場合、保護者の意見を聞き、師崎中学校への移転を検討するとあるが、中学校を活用した場合、改修工事をして100%小学校への改修が難しいという以前の意見交換会で聞いた調査結果もあることから、子供の不便さを考えて、師崎小学校を小学校として使って欲しい。師崎小学校に統合した場合、大井の歴史を知る機会がなくなるのではという意見があったが、師崎小学校で大井の歴史も勉強する時間を作ってもらえれば両方の歴史や郷土のこともできるのではと思う。統合が早いのではという意見もあったが、学年3人で小学校の授業を受けるとするのは子どもの環境として将来的にコミュニケーション能力を身につけるということや様々なことを考えても早急に統合してもらいたい。地元住民の方が歴史等を大事にしたいという気持ちも理解できないこともないが、学校生活を送るのは子どもたちだと思う。その子どもたちのことを第一に考えて結論を出してもらいたい。

○師崎中学校への統合

- ・小学校の師崎小学校への移転は反対。師崎中学校の案でいい。

○その他

- ・小中再編にあたり校名や校歌、校訓なども一新すると思う。時代も昭和から平成へ、そして平成から令和になった。社会は大きく変わり、そして教育も変わるし、変えなければならぬと思う。これを機に人口増につながる南知多の教育の魅力を創り出していけると思う。例えば、小規模学校を活かしたオープンスクールや学校へ行けない生徒の選択肢を増やすなど新しい時代に合った我が子を通わせたい特徴を、現代の教育の流れをしっかりと掴んで町をPRできると素晴らしいと思う。
- ・少子化や他に移住した児童減少で師崎・大井小学校統合はいたしかたないが、統合に伴う児童生徒の環境変化への対応については本当に十分に配慮してほしい。住民の意見等が、十分に理解が得られているのかは少し疑問に思う。南知多町に移住してくれるような制度等もっといろいろ考えたらいいと思う。南知多町はとても素晴らしいところなので。
- ・子どもの数減少→複式学級。私は都会で子どもの数が多い所で学ぶこともあると思うが、周りに自然があり（山や海）、通学中での住民からの温かい目、先生も余裕をもって子供に接することにより、相手を思いやる子が育つのではないかと考えている。そう思い、地元でもある大井に戻ってきた。質問でもあったように、子どもの減少を止める、増やせるような施策をしていただきたいと思います。都会ではできない、体験できないようなことがここではできる。現に空き家対策などで若い夫婦が引っ越されると

聞く。親としては、子どもも高校になれば、通勤、通学、また、買い物等不便はあるが、自然は強みだと思っている。魅力ある地域なので、町のPRを。この地域の良さを全国にPRするためにはどんな手があるか。学校再編でパブリックコメントをするのと同様に町民の意見を聞いてみてはどうか。町政、町の財政等、分からない町民だからこそその意見が出るかもしれない。今まで「だめ」であった事も「やってみよう」に変わってほしいと思っている。小学校統合→先生の数が減る→先生が目が届かない、なんてことがないよう、願います。

(10月8日 中学校説明会より小学校統合についてのアンケート意見を転記)

○統合に賛成

- ・親としては保育園なら少人数でもみんな仲良くて良いかもしれないが、3人しかいない学年で学校生活を送り、高校に入ってから急に大人数での学校生活で混乱させたくない。いろいろな友達の中で学校生活を送らせてあげたいと思う。小学校も学校生活を送るのは子どもたちなので、子どもたちのことを第一に考えて結論を出してもらいたい。
- ・まずは子どもたちとその保護者の意見や気持ちが1番だと思うが、地域を残す、母校をなくすのは嫌だと話してばかりで結局自分たちのことばかり言っている大人ばかりで疲れた。このような会を何度ももっても同じような気がする。子どもたちが高校へ行って人数の多さにカルチャーショックを受け友達の作り方がその年になってから分からないと言っていて可哀想だと思う。早く統合してほしい。

○統合に反対

- ・根本的に何が大事なのか、よく考えていただきたい。人数が少ないから統合すればよいと安易に考えてほしくないと思う。統合をすることでますます若者世代が減り、子どもも減り、住みにくい町になってしまう気がする。建物についての調査結果などを分かりにくく、ごまかし、不安をあおり、仕方ないと諦めるように仕向けているように感じた。合併については全面的に考え直してほしい。南知多町の良さを生かし、魅力ある町にし、若者世代が住みよい町になるようにしてほしい。

○師崎小に賛成

- ・小学校再編については通学・安全性・経費を考えると師崎でいいと思う。
- ・小学校再編は師崎小学校に統合する方向に進めてほしい。

○もう少し期間をかけて検討を

- ・R4の小学校統合はやはり住民の意見合意が得られない。早いと思う。もっと話し合いを煮つめていただきたい。広い人間関係をつくらせるために子どもたちのためと言われますが、人間関係は学校だけではないのです。

○小中1校に

- ・師崎小学校になることは反対。アンケート、もしくは署名し師崎中学校で小中一貫にしてほしい。師崎と大井の中間地点が良いと思う。歩いて行けることが望ましい。統合がまだ決まってもいないのに統合したかの様な話は無意味だ。統合反対。アンケートが必要。
- ・小規模な新築ですむはずなので耐用年数を越えた学校は敷地内でやりながらできるはず。統合せずに残していく方向を希望する。何のために全校クーラー付けたのか。大

井は耐震工事もしたのに。師中は体育館2階建てなのに、丈夫なのに残せるはずだ。地区の歴史が違ふし遠いのだから統合はまとまるとは思えない。人口流出は止められないが学校統合はさらに住民流出を加速されていくと思う。子どもが少なくても手厚い、地区で丸ごと育てる教育、小中一貫、ついでに保育所も学童も並設すれば「歩いて見える」地域密着の教育を続けて郷土に誇りを持てる子どもが育つと思うし、育てたい。中学先を送りするなら小学校もやらなくてよい。大井を守りたい。さびれていく大井を見たくない。

○師崎中は反対

- ・師崎中学校に統合した場合、海のすぐとなりであり、校舎も60年経過しており、そこに子どもたちを通わせるのは保護者として心配な部分がある。あわせてそこに小学生を通わせるのも通学の安全が確保できなければ反対。小学校低学年の子（体重20kg～25kg）が重いランドセル（5kgくらい）を背負って毎日通う距離ではない。体もしっかりできていないし、保護者の方もその点は心配している。毎日通うのは子どもたち。通わすのは保護者。そのことを第一に考えてもらいたい。